

〔議案1〕平成20年度事業報告および決算案審議の件

I. 役員

会長	大木和雄	
副会長	福島久哲	(表彰・奨学)
副会長	山富二郎	(人材育成)
理事	恒川昌美	(北海道支部、企画、事業)
理事	斎藤文良	(東北支部、秋季大会、企画、事業)
理事	山口 勉	(関東支部、春季大会、企画、事業)
理事	朝倉俊弘	(関西支部、企画、事業)
理事	平島 剛	(九州支部、企画、事業)
理事	尾原祐三	(地球・資源部門委員会グループ、企画、事業)
理事	大藏隆彦	(プロセス・素材部門委員会グループ 企画、事業、人材育成)
理事	藤田豊久	(環境・リサイクリング部門委員会グループ、企画、事業)
理事	高橋修三	(協会・企業、表彰・奨学)
理事	杉田 隆	(協会・企業、会員・広告)
理事	川口幸男	(協会・企業、人材育成)
理事	井上 洋	(協会・企業、人材育成)
理事	蛭子雄次	(協会・企業、表彰・奨学)
理事	藤澤敏治	(編集・出版)
理事	山口 周	(企画、事業)
理事	大和田秀二	(国際交流、人材育成)
理事	岡部進	(新公益法人、会員・広告)
監事	操上俊夫	
監事	大関真一	

II. 会員

平成20年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
普通個人	1,815	68	151	23	166	16	1,859	44
学生	233	101	30	0	16	166	154	△79
計	2,048	169	181	23	182	182	2,013	△35
普通法人	72	2	4				70	△2
口数	407	2	4				405	△2

支部別個人会員数、評議員数一覧

支部	会員数		評議員数(定数)	
	20年度末	増減	19年度	20年度
北海道	117	△21	15	15
東北	358	24	21	21
関東	945	△25	42	42
関西	333	△9	24	24
九州	219	△7	18	18
海外	41	3	0	0
計	2,013	△35	120	120

III. 事務局

事務局長	岡部 進 (統括)
事務局職員	栗原秀俊 (経理)
事務局職員	湯佐知子 (総務・会員)
臨時雇用職員	須藤茂韶 (受託事業、非常勤)
臨時雇用職員	浅野裕子 (受託事業)

IV. 会務運営に関する会議開催状況

(1) 総会

- 第131次通常総会
 開催日 平成20年3月28日(金)
 会場 東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール(東京都目黒区駒場4-6-1)
 出席者 出席評議員31名、委任状62名、計93名
 評議員総数120名の過半数であり総会成立
 議事 1)平成19年度事業報告および決算案審議の件
 2)平成20年度事業計画および予算案審議の件
 3)平成20年度評議員改選結果報告の件
 4)平成20年度理事選任の件
 5)平成20年度監事選任の件
 6)その他

(2) 理事会

- 第1回理事会
 開催日 平成20年3月28日(金)
 会場 東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール(東京都目黒区駒場4-6-1)
 出席者 19名(内、代理出席2名、委任状3名)
 議事 1)会長、副会長の互選
 2)会長代行順位の決定
 3)理事会へ代理出席を認めることの確認
 4)次回第2回理事会の日程確認

- 第2回理事会

開催日 平成 20 年 5 月 13 日 (火)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 20 名 (内、代理出席 2 名、委任状 4 名)
議 事

- ・定足数の確認、議事録署名人の指名
- ・会長開会挨拶、各理事自己紹介
- ・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回、平成 19 年度第 6 回理事会議事録承認の件
- 2) 前回、平成 20 年度第 1 回理事会議事録承認の件
- 3) 入会・退会承認の件
- 4) 共催、協賛承認の件
- 5) 平成 20 年度事業計画・予算・受託業務確認の件
- 6) 各理事担当職務確認の件
- 7) 税理士交代承認の件
- 8) 臨時職員雇用承認の件
- 9) 「新公益法人対応」臨時委員会設置承認の件
- 10) 選挙管理委員選任の件

【報告事項】

- 1 1) 春季大会中間報告
- 1 2) 秋季大会準備状況報告
- 1 3) 支部報告
- 1 4) 部門委員会報告
- 1 5) その他

○第 3 回理事会

開催日 平成 20 年 7 月 23 日 (水)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 20 名 (内、代理出席 3 名、委任状 3 名)
議 事

- ・定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

- 1) 代理出席者紹介、承認の件
- 2) 前回、平成 20 年度第 2 回理事会議事録承認の件
- 3) 入会・退会承認の件
- 4) 共催・協賛承認の件
- 5) 春季大会決算承認の件
- 6) 次期各支部評議員定数承認の件
- 7) 鉱業奨学制度実施要綱等改正案承認の件
- 8) 新井科学技術振興財団研究助成応募要領等承認の件

【報告事項】

- 9) 秋季大会準備状況
- 10) 平成 20 年度各賞受賞候補者推薦公募について
- 1 1) 支部報告
- 1 2) 部門委員会報告
- 1 3) 製錬・リサイクル中核人材育成事業報告

- 1 4) 新公益法人移行対応臨時委員会報告
- 1 5) 常置委員会、臨時委員会報告
- 1 6) その他

○第 4 回理事会

開催日 平成 20 年 10 月 27 日 (月)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 18 名 (内、代理出席 3 名、委任状 3 名)
議 事

- ・定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

- 1) 前回、平成 20 年度第 3 回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛承認の件

【報告事項】

- 4) 平成 20 年度鉱業奨学生 の件
- 5) 平成 20 年度日本鉱業振興会研究助成公募状況の件
- 6) 平成 20 年度各賞推薦・選考状況の件
- 7) 平成 20 年度上期仮決算、下期予想の件
- 8) 秋季大会報告
- 9) 支部報告
- 10) 部門委員会報告
- 1 1) 新公益法人移行準備作業報告
- 1 2) その他

○第 5 回理事会

開催日 平成 20 年 12 月 19 日 (金)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 17 名 (内、代理出席 1 名、委任状 2 名)
議 事

- ・定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

- 1) 前回、平成 20 年度第 4 回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛承認の件
- 4) 平成 20 年度各賞審議の件
- 5) 秋季大会決算承認の件
- 6) 2009 年編集幹事承認の件
- 7) エレベータ改修工事承認の件
- 8) インターネットプロバイダー変更承認の件
- 9) ファイルサーバ導入承認の件
- 10) 平成 21 年度予算案審議の件
- 1 1) JABEE 一般法人設立時社員の件
- 1 2) 日本工学会 130 周年記念事業への協力及びフェロー推薦の件
- 1 3) 共同利用・共同研究拠点設立への協力の件

【報告事項】

- 1 4) 評議員選出結果報告
- 1 5) 新井財団研究助成公募審査結果報告

- 1 6) 新公益法人移行準備作業報告
- 1 7) 常置・臨時委員会報告
- 1 8) 支部報告
- 1 9) 部門委員会報告

○第6回理事会

開催日 平成20年3月17日(火)
 会場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 名(内、代理出席名、委任状名)
 議事 ・定足数の確認、議事録署名人の指名

【審議事項】

- 1) 前回、平成20年度第5回理事会議事録承認の件
- 2) 入会・退会承認の件
- 3) 共催・協賛承認の件
- 4) 平成20年度事業報告および決算案(総会議案1)
- 5) 平成21年度事業計画および予算案(総会議案2)
- 6) 平成21年度理事案(総会議案4)
- 7) 平成21年度監事案(総会議案5)
- 8) Materials Transactions に関する件

【報告事項】

- 9) 平成21年度評議員改選結果の修正(総会議案3)
- 10) 平成20年度渡辺賞メール審議結果
 - 1 1) 春季大会準備状況
 - 1 2) PMP-III 開催中止
 - 1 3) その他

(3) 幹部会

○第1回幹部会

開催日 平成19年4月18日(金)
 会場 資源・素材学会5階会議室
 出席者 大木和雄会長、福島久哲副会長、山富二郎副会長
 陪席 前田正俊会長秘書役、岡部進事務局長
 議事 1) 平成20年度主要課題確認の件
 2) 平成20年度年間日程の確認

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長: 山口周>

○第1回

開催日: 平成20年12月25日(木)
 会場: 資源・素材学会

○第2回

開催日: 平成21年1月10日(土)
 会場: 東京大学工学部4号館

2. 財務委員会 <委員長: 大木和雄>
 3. 編集・出版委員会 <委員長: 藤澤敏治>

○平成20年第1回編集幹事会

開催日: 平成20年3月5日(水)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年第1回編集委員会

開催日: 平成20年3月28日(金)
 会場: 東京大学生産技術研究所

○平成20年第2回編集幹事会

開催日: 平成20年5月27日(火)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年第3回編集幹事会

開催日: 平成20年7月29日(火)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年第2回編集委員会

開催日: 平成20年10月9日(木)
 会場: 仙台国際センター

○平成20年第4回編集幹事会

開催日: 平成20年10月28日(火)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年第5回編集幹事会

開催日: 平成20年12月24日(水)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

4. 国際交流委員会 <委員長: 大和田秀二>

5. 表彰・奨学委員会 <委員長: 福島久哲>

○平成20年度第1回表彰・奨学委員会

開催日: 平成20年9月30日(火)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年度論文賞審査委員会

開催日: 平成20年11月1日(土)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年度論文賞選考委員会

開催日: 平成20年11月26日(水)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年度第2回表彰・奨学委員会

開催日: 平成20年12月18日(木)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

○平成20年度第3回表彰・奨学委員会

開催日: 平成21年2月9日(月)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長: 岡部進>

7. 人材育成検討委員会 <委員長: 山富二郎>

○第1回人材育成検討委員会

開催日: 平成20年9月29日(月)
 会場: 資源・素材学会4階会議室

8. 事業(春季大会)委員会 <委員長: 山口勉>

○関東支部活動の項、参照

9. 事業(秋季大会)委員会 <委員長: 斎藤文良>

○東北支部活動の項、参照

10. 新公益法人制度移行対応臨時委員会

＜委員長：岡部進＞

○公認会計士、税理士、司法書士のチームを交えて委員会を編成し、以下の活動を行った。

○理事会に外部講師を招き、制度改革の骨子について周知会を開催した。

○新制度の下での公益法人申請を行う前提で、必要作業の洗い出し、定款、細則を中心とした規程類の見直しを行った。その他、提出書類についても内容の検討を開始した。

○移行後に新会計基準にスムーズに適応できるように、現行会計システムの見直しを行い、平成20年度決算から導入した。

○平成20年12月1日に新制度が施行され、徐々に内容が明らかになりつつあるものの、未だ公益法人、一般法人それぞれのメリット、デメリットについて完全には明確になっていない。他学協会の動向も見据えながら、21年度中に方向を決定し、申請を行う。

(5) 選挙管理委員会

○選挙管理委員会 ＜委員長：山下智司＞

開催日：平成21年2月23日(月)

V. 事業活動

(1) 出版

1. 学会誌「Journal of MMIJ」

平成20年(2008年)の学会誌(第124巻)は、4&5号、6&7号、10&11号を合併号として、1号から12号の9冊を刊行した。

1号に「二酸化炭素の地中貯留・小特集」、4&5合併号に例年通り「平成20年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」を、9号に渡辺賞論文、10&11合併号に「イオウを利用する素材プロセッシング・小特集」を収録、12号は「地球・資源部門委員会グループ大特集号」として刊行した。

地球・資源部門委員会グループ大特集号は、平成19年度に地球・資源分野の8部門委員会がメンバーとなって発足した地球・資源部門委員会グループが、その最初の合同事業として企画、実現させたもので、7部門委員会が参加し、総説6編、論文16編、論説2編、報告4編、最近のトピック1編、見学記1編の222ページからなる大部となった。

「Journal of MMIJ」124巻(2008年)第1～12号の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年	内容、()内は編数
総説・論説	87 48	(10)
渡邊賞	5 △12	受賞(1)

論文・報告	286	32	(41)
資料	102	1	現担号(24)〔資源(3)、製錬(12)、新素材(9)〕
小特集(1号)			
「二酸化炭素の地中貯留」	57		論説(1)、論文(3)、報告(3)
小特集(10,11号)			
「イオウを利用する素材プロセッシング」	29	△60	総説(1)、論文(5)
大特集(12号)			
「地球・資源部門委員会グループ」	224		探査部門(5)、岩盤工学部門(8)、開発機械部門(3)、露天採掘部門(3)、海洋資源部門(3)、資源経済部門(2)、石炭部門(6)
研究レビュー	0	△15	
最近のトピック	0	△3	
国際会議報告	4	2	(1)
講演要旨	10	6	九州支部(1)、Mater. Trans. 抄録(1)
会長挨拶	2	0	(2)
大会記・見学記	10	3	春季大会、秋季大会
統計データ	8	1	3号を除く各号1p.
その他原稿	21	6	聴講記(1)、支部行事報告(4)
事業報告他	40	△3	事業報告、計画、決算、予算
事務局から	9	0	各号1p..
小計(A)	894	36	
会告他	88	△17	行事予定、大会広告、公募他
役員紹介・表彰	6	0	アート紙
追悼記事	2	1	(1)
編集関連	6	△4	編集規約、投稿要項、原稿整理カード(1号に掲載)
大会プログラム	41	0	色紙 春：17p.、秋：24p..
総目次	14	0	色紙
申込書他	5	0	入会申込書、異動届、部門委員会入会申込書
目次・中扉	34	1	目次22p.、中扉12p.
表紙(含・広告)	36	△16	
小計(B)	232	△35	
合計(A+B)	1126	1	

2. 春季大会講演集(平成20年度)2008年

(I) 資源編 A4版 260p.
〔特別企画〕 15p.

〔企画発表〕	123 p.
〔一般発表〕	122 p.
(II) 素材編	A4 版 344 p.
〔特別企画〕	15 p.
〔企画発表〕	123 p.
〔一般発表〕	206 p.

3. 資源・素材 2008 (仙台)

大会プログラム・ポスター発表 (一般・若手) 80 p.

①企画発表・一般発表 (A) (B) 講演資料 320 p.
(A)岩盤工学／(B)資源開発とエネルギー

②企画発表・一般発表 (C) (D) 講演資料 274 p.
(C)資源と環境／(D)素材プロセッシング

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成 20 年 3 月 27 日 (木) ～29 日 (土)

会場 東京大学生産技術研究所

参加者 497 名 (普通 292、学生 59、非会員 146)

渡辺賞講演

「低品位ニッケル酸化亜鉛からのニッケル、コバルトの回収に関する技術開発および商業化」

住友金属鉱山 (株)

執行役員金属事業本部副本部長 土田直行

特別企画「資源・素材に関わる産業界の現状と課題

～①産業界から学界への発信、②資源・

素材分野における人材育成」講演数 5 件

企画発表 51 件 (5 セッション)

「A: 地球温暖化対策技術に関する研究の進展」

「B: 粉体精製工学の資源処理への最近の展開」

「C: コンタミレス粉砕技術における今後の課題」

「E: 資源探査精度向上のための地質モデリング法・計測法」

「F: 鉱業史」

一般講演 155 件

交流会 こまばエミナース 参加者 104 名

○秋季大会

開催日 平成 20 年 10 月 7 日 (火) ～9 日 (木)

会場 仙台国際センター

参加者 582 名 (普通 381、学生 111、非会員 90)

市民参加特別講演会

「携帯電話のルーツで今何が起きているのか？」

国連大学ゼロエミッションフォーラム理事

谷口正次

「森は海の恋人 ～鉄が地球温暖化を防ぐ～」

牡蠣の森を慕う会代表

畠山重篤

企画発表 136 件 (17 セッション)

「A11: 露天資源採掘の課題と挑戦」

「A12: 岩盤工学・開発機械・坑道委員会合同企画 (その 1)」

「A21: 岩盤工学・開発機械・坑道委員会合同企画 (その 2)」

「B11: 資源探査精度向上のための地質モデリング法・計測法」

「B12: 鉱業史」

「B21: 混相流と環境」

「B22: 建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

「B31: ワイヤロープ」

「B32: 環境調和的な石炭利用」

「C21: RtoS 研究会の現状」

「C31: スラグに関する話題と課題」

「C32: 資源素材とサステナビリティ」

「C33: 環境技術」

「D11: 希少金属代替材料開発プロジェクト・透明電極向 In 使用量低減技術開発」

「D12: 製錬現場からの発信 Part 2」

「D31: ナノ材料の今後の展開」

「E11: 資源・素材のフロンティア」

一般講演 70 件

ポスター発表 一般 14 件、若手 71 件

交流会 仙台国際センター 参加者 217 名

見学会

「細倉」コース (細倉金属鉱業(株))

参加者 21 名

「小名浜」コース (小名浜製錬(株) 小名浜製錬所)

参加者 19 名

「八溝」コース (八溝マテリアル(株))

参加者 12 名

(3) 表彰

平成 19 年度表彰 (平成 20 年 3 月表彰)

【第 82 回学会賞 (渡辺賞)】

土田直行 (住友金属鉱山 (株) 執行役員金属事業本部副本部長)

「低品位ニッケル酸化亜鉛からのニッケル、コバルトの回収に関する技術開発および商業化」

【第 10 回学術功績賞】

福島久哲 (九州大学大学院工学研究院教授)

「湿式亜鉛製錬の電解・浄液工程における不純物の挙動に関する研究」

【第 33 回論文賞】

「グリーンラスト／フェライト循環処理法によるセレン汚

染水の高度処理」Journal of MMIJ Vol.122 (2006) No.3 pp.134-139: 林浩志、竹内均、相川良雄(三菱マテリアル)、佐々木弘(早稲田大学)

「ペーパーラッジを用いた繊維質固化処理土の強度特性および乾湿繰り返し試験における耐久性に関する実験的研究」Journal of MMIJ Vol.122 (2006) No.6,7 pp.353-361: 森雅人(森環境技術研究所)、高橋弘、熊倉宏治(東北大学)

「Vapor Pressure of Zinc and Zinc Chloride in the FeO-CaO-SiO₂-Al₂O₃ Slag System」Materials Transactions Vol.47 (2006) No.5 pp.1341-1346: 張延玲、柴田悦郎、葛西榮輝、中村崇(東北大学)

【第33回功労賞】

三井松島リソーシス株式会社社長崎炭鋳技術研修センター
「資源・素材学会九州支部運営および会員の研究・教育への支援」

【第33回奨励賞】

平野伸夫(東北大学大学院環境科学研究科 助教)
「岩石-水反応実験のための装置開発および反応メカニズムに関する研究」

佐野浩行(名古屋大学大学院工学研究科 助教)
「難処理人工物の低環境負荷型再資源化・無害化プロセスの開発」

【第9回若手ポスター賞】

「ナノサイズのシリカ粒子が分散したポリマーコンポジットの簡便かつ汎用性調整法」

渡邊佑典、棚橋満(名古屋大学)、武田邦彦(中部大学)、藤澤敏治(名古屋大学)

「酸性坑産水の中和・共沈処理を目的とした赤泥のヒ素吸着特性の解明」

中津川香世、大槻晶、所千晴、大和田秀二(早稲田大学)

「超音波を用いた採石場懸濁液の沈殿処理方法の検討」
中村貴司(秋田大学)、川村洋平(筑波大学)、大川浩一、菅原勝康(秋田大学)

平成20年度表彰(平成21年3月表彰)

【第83回 学会賞(渡辺賞)】

宮下 耕一(住友大阪セメント株式会社 栃木工場唐沢鋳業所鋳山課長)

川地 真司(住友大阪セメント株式会社 鋳産品事業部 資源グループ資源チーム)

石井 崇暁(秋芳鋳業株式会社 アンホ製造所火薬生産課係長)

「GPSを利用した無人ダンプトラック走行システムの開発と秋芳鋳山における本格運用実現」

【第11回 学術功績賞】

中村 崇(東北大学多元物質科学研究所 教授)
「非鉄製錬を利用した廃棄物リサイクルプロセスの物理化学的研究」

【第34回 論文賞】

「銅電解スライム塩素浸出残渣から回収した塩化銀中の不純物元素の化学的形態および選択的溶解除去」Journal of MMIJ Vol.123 (2007) No.9,10 pp.475-481: 浅野聡、真鍋善昭、黒川晴正、今村正樹(住友金属鋳山㈱)

「飛騨トンネル本坑におけるTBMのディスクカッタの摩耗」Journal of MMIJ Vol.123 (2007) No.9,10 pp.467-474: 福井勝則、大久保誠介(東京大学)、森山守(中日本高速道路㈱)、青木智幸(大成建設㈱)、小塚孝(大成・西松・佐藤JV)、松原誠(地層科学研究所)

「Sorption of Co²⁺ Ions on the Biogenic Mn Oxide Produced by a Mn-Oxidizing Fungus, *Paraconiothyrium* sp. WL-2」Materials Transactions Vol.49 (2008) No.3 pp.605-611: Keiko Sasaki, Minoru Matsuda, Tomohiro Urata, Tsuyoshi Hirajima (Kyushu University)、Hidetaka Konno (Hokkaido University)

【第34回 奨励賞】

柴山 敦(秋田大学工学資源学部 准教授)
「資源の有効利用とリサイクルを目的とした資源処理技術の開発」

宇田 哲也(京都大学大学院工学研究科 准教授)
「熱力学的性質に基づいた材料の製造プロセスに関する基礎研究」

大上 悟(九州大学大学院工学研究院 助教)
「湿式銅、亜鉛製錬の電解工程におけるカソード表面性状に関する研究」

【第14回 技術賞】

佐々木之仁(住友金属鋳山株式会社技術企画部総括研究員)
「銅自熔炉内の精鋳粒子の燃焼現象に関する数値的研究」

【第10回 若手ポスター賞】

「粗大硫酸鉄結晶成長に与える共存イオンの影響」
丹野健徳、篠田弘造、鈴木茂(東北大学)、藤田哲雄(DOWAメタルマイン㈱)

「マンガンイオンを含有した硫酸電解液中におけるPb-Ag合金アノード上のβ-PbO₂形成について」

菊池香緒里、今村圭太、柴山敦、高崎康志(秋田大学)
福田健作、芝地豊(秋田製錬㈱)、小池一男(秋田大学名誉教授)

「高純度金属バナジウムの新製造法の開発」

宮内彰彦、岡部徹(東京大学)

(4) 鋳業奨学金の貸与

<平成20年度選考・貸与開始(旧制度)>

【大学院修士1年次】

荒川健一(岩手大学大学院工学研究科材料物性工学専攻)

仲 雅洋(東京大学大学院新領域創成科学研究科物

質系専攻)
 渡邊耕太 (京都大学大学院エネルギー科学研究科エ
 ネルギー応用科学専攻)
 高橋和之 (大阪大学大学院工学研究科マテリアル生
 産科学専攻)
【大学4年次】
 今村宏暁 (秋田大学工学資源学部地球資源学科)
 後藤弘樹 (大阪大学工学部応用理工学科マテリアル
 生産科学科)

20-3 「若手資源工学研究者による次世代型鉱山開発技術
 の先導的調査研究」 (柴山敦) 800千円
 20-4 「レアメタルリサイクルシステムの構築：マンガ
 ノジュール金属濃縮機構に学ぶ」
 (渡辺公一郎) 800千円
 20-5 「機能性付与のための形態制御を可能とする製造プ
 ロセスの開発研究」 (興戸正純) 800千円
 20-6 「非鉄製錬プロセスを利用した廃自動車、E-waste
 の資源化に関する調査研究」 (中村崇) 800千円

<平成20年度選考・21年度貸与開始(新制度)>

(合計) 9,900千円

【大学院博士課程】1名

(7) 新井科学技術振興財団助成研究

【大学院修士課程】4名

日本鉱業振興会において最終審議中。

本年度より、(財)新井科学技術振興財団の研究助成事業に
 協力し、資源・素材学会を通じてのテーマ公募を開始した。
 資源・素材学会の会員より14件の応募があり、下記の9
 件が採択された。

(5) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

伊藤真由美 (北海道大学大学院工学研究科環境循環シ
 ステム専攻 助教)
 大槻 晶 (早稲田大学理工学術院創造理工学部助手)
 麻植久史 (熊本大学大学院自然科学研究科 助教)

20-3 「地中3次元構造計測のための新たなボアホールレ
 ーダ」
 (海老原聡・大阪電気通信大学) 1,000千円
 20-4 「メカノケミカル法を利用した廃棄物からのタン
 グステンの回収」

(加納純也・東北大学) 1,000千円

20-5 「溶融塩から電析したチタンの形状とその制御因子」
 (宇田哲也・京都大学) 1,000千円

20-6 「独立栄養細菌および石油酸化性細菌を用いた微生
 物 EOR 有用微生物のスクリーニング」
 (菅井裕一・九州大学) 1,000千円

20-7 「X線CT法を用いた岩石の間隔分布測定法の開発」
 (深堀大介・京都大学) 900千円

20-8 「レアメタルなどの含有廃水処理技術の開発と評価」
 (ドドビバジョルヂ・東京大学) 1,000千円

20-9 「フッ化物フラックスを用いた希土類金属含有廃棄
 物の再資源化に関する研究」

(竹田修・東北大学) 1,000千円

20-10 「超重質油回収・改質技術開発のための高温高压水
 中におけるビチューメン相挙動および溶解現象の
 その場観察」 (竹内祐介・東北大学) 1,000千円

20-11 「亜鉛蒸気を用いた貴金属のリサイクル」
 (永井崇・東京大学) 1,000千円

(合計) 8,900千円

【継続】

18-1 「常温近傍におけるチタンめっきによる表面処理法
 の開発」 (栗倉泰弘) 700千円

18-2 「製錬・環境・リサイクル分野における大学教育・
 技術者教育の現状と将来像に関する調査・研究」
 (大藏隆彦) 700千円

18-3 「"3R"を支えるセパレーション技術に関する調査研
 究」 (大和田秀二) 800千円

18-4 「資源探査精度の画期的向上のための地質モデリン
 グ法・計測法に関する調査研究」
 (小池克明) 800千円

18-5 「金属資源の金属・合金ナノ粒子への転換に関する
 試験研究」 (田路和幸) 800千円

19-1 「高度な坑道の掘削・維持管理手法に関する調査
 研究」 (福井勝則) 700千円

19-2 「銅・鉛・亜鉛の湿式プロセスにおける不純物・添
 加物の挙動に関する調査研究」
 (平藤哲司) 800千円

【新規】

20-1 「鉱工業廃棄物を原料とする機能性材料の創製と
 その利用に関する試験研究」
 (芝田隼次) 700千円

20-2 「二次掘削に伴う鉱柱応力変化の高精度計測システ
 ムの開発」 (平田篤夫) 700千円

(8) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「深部地質環境の調査・解析技術の体系化に関する研究(平成 20 年度)」 契約金額 16,200,000 円(含・消費税)

【(独) 産業技術総合研究所】

「漏洩リスク評価のための空間統計解析ソフトウェアモジュール集 No.1」 契約金額 498,750 円(含・消費税)

【日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成 20 年度技術者教育プログラム認定審査業務」

契約金額 5,355,000 円(含・消費税)

【経済産業省】

「平成 20 年度産学連携人材育成事業(産学人材育成パートナーシップ事業(非鉄製錬産業およびこれと技術基盤を共有する資源リサイクル産業の中核人材育成事業))」

契約金額 42,799,187 円(含・消費税)

○耐火物コース

開催日: 2008 年 9 月 8 日(月)～19 日(金)

場 所: 岡山、小坂

受講生: 12 名

○排水処理コース

開催日: 2008 年 10 月 20 日(月)～31 日(金)

場 所: 小坂、細倉

受講生: 17 名

○共通基礎コース

開催日: 2009 年 1 月 26 日(月)～2 月 6 日(金)

場 所: 小坂、岡山

受講生: 13 名

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役員

○支部長: 恒川昌美

(任期:平成 20 年 6 月 14 日～平成 21 年 6 月 13 日)

○副支部長: 片山賢, 吉田豊

(任期:平成 20 年 6 月 14 日～平成 21 年 6 月 13 日)

○幹 事 : 広吉直樹, 伊藤真由美, 加藤昌治, 木山保,
胡桃澤清文, 小玉斉明, 佐藤努, 児玉淳一

(任期:平成 20 年 6 月 14 日～平成 21 年 6 月 13 日)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学工学部 環境社会工学科

資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

日 時:平成 20 年 6 月 14 日(土)

会 場: 幌延町公民館

議 事:

(1) 平成 19 年度事業報告および決算報告

(2) 平成 20 年度事業計画および予算

(3) 平成 20 年度支部役員

○第 1 回常議員会

日 時:平成 20 年 5 月 23 日(金) 15:00～16:20

会 場: 北海道大学工学部社会工学系 A4-04 会議室

出席者: 委任状含め 25 名

議 事:

(1) 平成 19 年度事業・収支の報告

(2) 平成 20 年度事業計画・予算

(3) 平成 20 年度支部役員

(4) 平成 20 年度支部総会および支部春季講演会

○第 2 回常議員会

日 時:平成 20 年 11 月 21 日(金) 15:00～17:00

会 場: 北海道大学工学部社会工学系 A1-01 会議室

出席者: 委任状含め 25 名

議 事:

(1) 平成 20 年度評議員候補者の推薦の件

(2) 平成 20 年度北海道資源・素材フォーラム

(3) 平成 21 年度資源・素材学会秋季大会

(4) 平成 20 年度各賞推薦の件

○第 1 回幹事会

日 時:平成 20 年 5 月 15 日(木) 10:30～12:30

会 場: 北海道大学工学部社会工学系 A4-04 会議室

出席者: 8 名

議 事:

(1) 平成 19 年度事業・収支の報告

(2) 平成 20 年度事業計画・予算

(3) 平成 20 年度支部役員

(4) 平成 20 年度支部総会および支部春季講演会

(幌延)

○第 2 回幹事会

日 時:平成 20 年 8 月 25 日(金) 16:00～18:00

会 場: 北海道大学工学部社会工学系 A4-04 会議室

出席者: 8 名

議 事:

(1) 平成 20 年度北海道資源・素材フォーラム

(2) 平成 21 年度支部総会および支部春季講演会

○第 3 回幹事会

日 時:平成 20 年 11 月 21 日(金) 13:00～15:00

会 場: 北海道大学工学部社会工学系 A1-01 会議室

出席者: 8 名

議 事:

(1) 平成 20 年度北海道資源・素材フォーラム

(2) 平成 21 年度支部春季講演会

(3) 平成 21 年度資源・素材学会秋季大会

(4) 後援依頼

○第4回幹事会

日 時：平成21年2月24日(金) 13:00~15:00
会 場：北海道大学工学部社会工学系 A1-02 会議室
出席者：6名
議 事：
(1) 支部会計状況
(2) 平成21年度支部春季講演会
(3) 平成21年度資源・素材学会秋季大会

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

○支部春季講演会

主 催：資源・素材学会北海道支部
日 時：平成20年6月14日(土)
会 場：幌延町公民館
特別講演：「幌延町で行っている深地層研究」
(武田精悦氏、日本原子力研究開発機構幌
延深地層研究センター・所長)

一般講演：24件

懇親会：幌延町公民館

講演集：有り

○支部共催第1回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科岩盤力学研究室
共 催：資源・素材学会北海道支部，北海道大学資源
循環システムコース
日 時：平成20年6月30日(月) 10:30~12:00
会 場：北海道大学工学部 A101 室
演 題：日本列島の海底地下水湧出量の分布とその評
価
講 師：産業技術総合研究所 伊藤成輝氏
参加者：20名

○支部共催第2回講演会

主 催：北海道大学工学研究科環境地質学研究室
共 催：資源・素材学会北海道支部，日本原子力学会
北海道支部
日 時：平成20年7月28日(月) 16:00~
会 場：北海道大学工学部 A101 室
演 題：放射性廃棄物の工学：処分，デコミ，P&T
講 師：中山真一氏(日本原子力開発機構 安全研究
センター)
参加者：30名

○支部共催第3回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科岩盤力学研究室
共 催：資源・素材学会北海道支部，開発技術研究
日 時：平成20年11月13日(木) 13:00-16:15
会 場：北大情報科学研究科棟 A12 講義室
演 題：「露天掘り鉱山における発破作業と災害事例」
「砕石山の再生事例」
講 師：仁多英夫氏(日本砕石協会常任理事)

廣川茂樹氏(菱光石灰工業(株)代表取締役社長)

参加者：47名

○支部共催第4回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科環境地質研究室
共 催：資源・素材学会北海道支部，日本原子力学会
北海道支部

日 時：平成20年11月21日(金) 15:00~17:00

会 場：北海道大学大学院工学研究科材料化学棟
MC030 室

演 題：Understanding diffusion of radionuclides
in Argillaceous materials: beyond applying
Fick's law , Modelling of deep storage
impacts: the high level nuclear waste
disposal case

講 師：Dr. Luc VanLoon (スイス・ポールシェラー
研究所)

Dr. Eric Gaucher (フランス・地質調査所)

参加者：30名

○支部共催第5回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科材料科学専攻
共 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成20年11月29日(土) 13:30-15:00

会 場：北海道大学工学部材料化学棟 MC208 室

演 題：非鉄金属製錬プロセスの原理～鉱山からリサ
イクリングまで～

講 師：大蔵隆彦氏(秋田大学ベンチャー・ビジネス・
ラボラトリー)

参加者：約50名

○支部共催第6回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科地圏環境工学
研究室

共 催：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成21年1月13日(火) 10:30-12:00

会 場：北海道大学工学部材料化学棟 MC201 室

演 題：粘性流体中における気泡/液滴ダイナミックス
の数値解析

講 師：太田光浩氏(室蘭工業大学 応用科学科)

参加者：15名

○支部後援第1回講演会

主 催：北海道大学大学院工学研究科地圏フィールド
工学研究室

後 援：資源・素材学会北海道支部

日 時：平成20年4月21日(月) 16:30-17:30

会 場：北海道大学工学部 B31 講義室

演 題：Research project of geomechanical &
underground structure group in KIGAM
and characteristics of brittle failure
around circular tunnel with stress

conditions

講師：Dr. Dae-Sung Cheon（千大成氏）（韓国地質資源研究所 KIGAM）

参加者：25名

○支部後援第2回講演会

主催：(社)地盤工学会北海道支部

共催：(独)土木研究所寒地土木研究所

後援：(社)土木学会北海道支部，(社)資源・素材学会北海道支部，日本応用地質学会北海道支部，北海道応用地質研究会，北海道環境地質研究会

日時：平成20年12月5日(金)，13:00～17:00

会場：(独)土木研究所寒地土木研究所 1F 講堂

演題：「北海道における土壌・地下水環境問題の現状と対策技術」講習会

参加者：約120名

【見学会】

○支部見学会

主催：資源・素材学会北海道支部

日時：平成20年6月14日(土)

見学先：

(Aコース) 日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター地下施設など

(Bコース) 塩淡境界調査施設，サロベツ湿原など

参加者：33名

【フォーラム】

○平成20年度北海道資源・素材フォーラム「都市鉱山～国際化する資源・廃棄物問題と新たな資源国日本～」

主催：資源・素材学会北海道支部

共催：開発技術研究会

後援：地盤工学会北海道支部、日本応用地質学会北海道支部、廃棄物学会北海道支部、北海道大学工学部資源循環システムコース

日時：平成20年1月30日(金)13:00-17:30

会場：北海道大学クラーク会館講堂

講演数：5件

「都市鉱山の経済分析」吉田文和氏（北海道大学教授）

「都市鉱山日本の資源量評価」原田幸明氏（物質・材料研究機構 元素戦略クラスター長）

「都市鉱山のための資源リサイクル技術」恒川昌美氏（北海道大学教授）

「苫小牧ケミカル(株)の取り組み」青木威尚氏（苫小牧ケミカル株式会社）

「野村興産(株)リサイクルへの取り組み～リサイクル苦労話」早坂篤氏（野村興産株式会社イトムカ鉱業所）

パネル討論：30分

参加者：96名

(2) 東北支部

1. 役員

○支部長：齋藤文良（H20年度まで）

○副支部長：大藏隆彦（H20年度まで）

○幹事（庶務）：坂口清敏（H20年度まで）

（庶務）：加納純也（H20年度まで）

（庶務）：須藤孝一（H21年度まで）

（会計）：高橋英志（H21年度まで）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○臨時支部総会

開催日：平成19年6月8日(金)

会場：東北大学 片平キャンパス 材料・物性総合研究棟1号館大会議室

出席者：65名（内委任状：45名）

議事：

(1) 支部規定改正の件

○支部総会

開催日：平成20年5月30日(金)

会場：東北大学材料・物性総合研究棟1号大会議室

出席者：67名（内委任状：46名）

議事：

(1) 平成19年度会務報告

(2) 平成19年度会計報告

(3) 平成20年度事業計画案

(4) 平成20年度予算案

○第1回常議員会

開催日：平成20年5月26日(月)

出席者：17名（内委任状：10名）

議事：

(1) 20年度常議員の確認

(2) 平成20年度支部長・副支部長の互選

(3) 平成19年度会務報告

(4) 平成19年度会計報告

(5) 平成20年度事業計画案

(6) 平成20年度予算案

(7) 平成20年度支部総会・春季大会について

(8) 資源・素材2008(仙台)について

(9) 東北支部の活性化について

(10) その他

○第2回常議員会（メール審議）

開催日：平成20年10月29日(水)～10月31日(金)

回答数：8名

議事：

(1) 東北支部評議員候補者の承認の件

○第3回常議員会（メール審議）

開催日：平成20年11月6日（木）～11月7日（金）

回答数：15名

議事：

(1) 東北支部評議員の追加候補者および補欠候補者の承認の件

○第1回幹事会

開催日：平成21年1月16日（木）

会場：東北大学多元物質科学研究所事務棟小会議室

出席者：6名

議事：

- (1) 平成21年幹事等について
- (2) 支部春季大会・秋季大会について
- (3) 若手の会の活動について
- (4) 次回幹事会・常議員会の開催について

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○平成20年度東北支部春季大会＜主催＞

開催日：平成20年5月30日（金）

会場：東北大学材料・物性総合研究棟1号館
大会議室（特別講演会）
東北大学材料・物性総合研究棟1号館
ホール（ポスターセッション）

出席者：73名

講演：2件（特別講演）、45件（ポスターセッション）
講演資料集 有

○多元物質科学研究所－接合科学研究所

第2回合同シンポジウム＜共催＞

主催：東北大学多元物質科学研究所、大阪大学接合科学研究所

開催日：平成20年7月2日（水）

会場：東北大学片平さくらホール

参加者：60名

講演予稿集 有

○International Workshop on the Impact Processing in Designing Functional Materials, Coatings and Nanocomposites＜共催＞

主催：東北大学多元物質科学研究所

開催日：平成20年7月16日（水）

会場：東北大学多元物質科学研究所事務棟大会議室

参加者：25名

講演予稿集 有

○日本粉体工業技術協会平成20年度リサイクル技術・集じん合同分科会＜協賛＞

主催：日本粉体工業技術協会

開催日：平成20年9月18日（木）

会場：東北大学材料・物性総合研究棟1号館
大会議室

参加者：51名

○3rd International Symposium on Sustainable Materials Engineering＜共催＞

主催：東北大学多元物質科学研究所

開催日：平成20年10月3日（金）

会場：東北大学片平さくらホール

参加者：75名

講演予稿集 有

○東北大学多元物質科学研究所第17回素材工学研究懇談会＜共催＞

主催：東北大学多元物質科学研究所

開催日：平成20年11月25日（火）、26日（水）

会場：東北大学片平さくらホール

参加者：82名

講演予稿集 有

○第8回東北大学多元物質科学研究所発表会＜協賛＞

主催：東北大学多元物質科学研究所

開催日：平成20年12月11日（木）

会場：東北大学片平さくらホール

参加者：280名

講演予稿集 有

○第1回東北支部若手の会＜主催＞

開催日：平成21年1月12日（月）、13日（火）

会場：岩沼屋

参加者：37名

講演予稿集 有

(3) 関東支部

1. 役員（任期は全て1年）

○支部長：山口勉

○副支部長：前田正史・高橋修三

○主幹事：天満則夫

○会計幹事：杉田創

○幹事：浅井一宏、安達毅、石井裕、今井力、大木達也、加賀美忠和、定木淳、寺尾俊明、豊島利仁、西須佳宏、西山えるむ、羽田博憲、福井勝則、前田正俊、吉村武彦

○拡大幹事：大和田秀二、岡部進、田中幹也、丹野文夫、古川博文、山下智司、山口周

○監事：唐澤広和

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41
社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

- 第1回常議員会
 開催日：平成20年3月25日（火）
 会場：東京大学工学部4号館
 出席者：13名
 議事：
 (1) 関東支部長の選出
 (2) 関東支部副支部長の選出
 (3) 関東支部幹事の選出
 (4) 平成19年度総会の報告
 (5) その他
- 第1回拡大幹事会
 開催日：平成20年5月2日（金）
 会場：東京大学工学部4号館
 出席者：19名
 議事：
 (1) 新体制及び関東支部行事の確認
 (2) 関東支部交流会「第5回資源・素材・環境の技術と研究の交流会」の開催について
 (3) 平成20年春季大会の報告
 (4) 平成21年春季大会の開催について
 (5) 支部の研究交流基金の活用について
 (6) 関東支部会議等の予定
- 第2回拡大幹事会
 開催日：平成20年6月3日（火）
 会場：東京大学工学部4号館
 出席者：20名
 議事：
 (1) 第1回拡大幹事会議事録（案）確認
 (2) 関東支部交流会「第5回資源・素材・環境の技術と研究の交流会」の開催について
 (3) 平成21年春季大会特別企画について
 (4) その他（交流会会場見学）
- 春季大会プログラム編集委員会
 開催日：平成20年12月22日（月）
 出席者：8名
 議事：
 (1) 春季大会プログラム編成
- 第2回常議員会
 開催日：平成21年3月23日（月）
 会場：東京大学生産技術研究所（開催予定）
 出席者：未定
 議事（予定）：
 (1) 平成20年度事業報告
 (2) 平成20年度決算報告および監査報告
 (3) 平成21年度事業計画案
 (4) 平成21年度予算案
 (5) その他
- 平成20年度総会
 開催日：平成21年3月23日（月）
- 会場：東京大学生産技術研究所（開催予定）
 出席者：未定
 議事（予定）：
 (1) 平成20年度事業報告
 (2) 平成20年度決算報告および監査報告
 (4) 平成21年度事業計画案
 (5) 平成21年度予算案
4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
 ○「第5回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」
 <主催>
 開催日：平成20年8月4日
 会場：東京大学浅野キャンパス・武田ホール
 参加者：124名
 内容：
 (1) 企業による講演会
 (2) 若手研究者・学生によるポスター発表
 (3) 意見交換会
 刊行物：なし
 (4) 関西支部
1. 役員
 ○支部長：朝倉俊弘（任期1年）
 ○副支部長：藤澤敏治（任期1年）
 ○幹事（庶務）：陳友晴（任期1年）
 （会計）：日下英史（任期1年）
2. 支部所在地
 〒615-8540 京都市西京区 京都大学桂 Cクラスター 京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻内
3. 支部運営に関する会議
 ○第3回常議員会・幹事会
 開催日：平成20年5月26日
 会場：京大会館
 出席者：10名
 議事：
 (1) 平成19年度総会について
 (2) 関西支部支部規程について
- 平成19年度関西支部総会
 開催日：平成20年5月26日
 会場：京大会館
 出席者：16名
 議事：
 (1) 平成19年度事業・会計報告
 (2) 平成20年度支部役員
 (3) 平成20年度事業計画・予算

(4) 関西支部支部規程について

○第1回常議員会・幹事会

開催日：平成20年10月15日

会場：京大会館

出席者：12名

議事：

- (1) 平成20年度支部役員の確認と欠員の扱い
- (2) 平成21年度評議員・常議員候補者推薦
- (3) 平成20年度のこれまでの事業の報告
- (4) 平成20年度事業の今後の計画

○第2回常議員会・幹事会

開催日：平成20年12月15日

会場：京大会館

出席者：14名

議事：

- (1) 平成21年度の支部長、理事、支部役員について
- (2) 平成20年度事業(10月15日以降分)の報告
- (3) 『若手研究者・学生のための研究発表会』について
- (4) 平成20年度事業の今後の計画

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○特別講演会<主催>

開催日：平成20年5月26日

会場：京大会館

参加者：16名

内容：『地熱を利用したCO2地中貯留技術』
(講師：上田 晃 准教授，京都大学)

○第44回製錬関係研究会<協賛>

開催日：平成20年12月1日，2日

会場：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

参加者：93名

講演：9件

懇親会：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

見学会：日比共同製錬株式会社玉野製錬所，
三菱マテリアル株式会社直島製錬所

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成20年12月15日

会場：京大会館

参加者：49名

講演：19件(資源系(10)+素材系(9))

懇親会：京大会館

(5) 九州支部

1. 役員

○支部長：平島 剛(任期；20年度)

○副支部長：尾原祐三(任期；20年度)

○幹事：一ノ瀬政友、島田英樹、中野博昭、伊藤秀行、
小林繁夫、高須登実男、佐藤晃、菅井裕一、
佐藤 晃、菅井裕一、笹岡孝司、麻植久史
(任期；20年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地

九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○第1回幹事会(書面併用)

開催日：5月12日(月)

会場：都市基盤・環境・資源センター

出席者：6名

議事：

- (1) 第118回常議員会と20年度支部総会議題及び春季例会の打合せ
- (2) その他の事業計画に関する協議
- (3) 春季例会における表彰・評価委員の選定

○第118回常議員会

開催日：5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室 B

出席者：23名(+委任状 20通)

議事：

- (1) 役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員の交代・補充・退任・任期更新報告と承認
- (2) 19年度会務および事業・収支決算の最終報告と承認
- (3) 20年度事業計画・予算の変更承認、他

○支部総会

開催日：5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクト室 B

出席者：24名(+委任状 101通)

議事：

- (1) 役員(支部長、副支部長、幹事)および常議員の交代・補充・退任の報告
- (2) 19年度会務および事業報告・収支決算報告
- (3) 20年度事業計画・予算の報告、他

○表彰委員会

開催日：5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室 B

出席者：7名

議事：

- (1) 「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞3名選考し、春季例会にて表彰。

○第2回幹事会(書面併用)

開催日：10月3日(金)

会場：都市基盤・環境・資源センター

出席者：7名

議 事 :

(1) 第 119 回常議員会の議題・報告事項の協議

○第 119 回常議員会

開催日 : 10 月 21 日(火)

会 場 : 九大・工・地球資源会議室

出席者 : 14 名(+委任状 21 通)

議 事 :

(1) 21 年度支部推薦評議員の選出

(2) 会務等の中間報告

(3) 現地研究会の詳細決定、他

○第 3 回幹事会

開催日 : 1 月 26 日(月)

会 場 : 都市基盤・環境・資源センター

出席者 : 7 名

議 事 :

(1) 第 120 回常議員会の議題・報告事項の協議

○第 120 回常議員会

開催日 : 2 月 13 日(金)

会 場 : 九大・工・地球資源プロジェクト室 B

出席者 : 17 名(+委任状 26 通)

議 事 :

(1) 役員および常議員の交代・補充・退任・任期更新報告と承認

(2) 20 年度会務および事業報告・収支決算(仮)報告と承認

(3) 21 年度事業計画・予算の審議、承認、他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○<主催>春季例会(講演会・表彰式・懇親会)

開催日 : 5 月 30 日(金)

会 場 : 九大・工・地球資源国際プロジェクト室 A
および地球資源プロジェクト室 B

参加者 : 83 名(内学生院生 49 名)

講演会 : 特別講演 1 件、一般講演 22 件

出版物 : 平成 20 年度春季例会講演要旨集、A4 版、67 頁、100 部

懇親会 : 九大・工・食堂「ビックどら」、参加者 34 名(内招待 4 名)

○<後援>第 12 回岩の力学国内シンポジウム(「併催」第 29 回西日本岩盤工学シンポジウム)、

主 催 : 岩の力学連合会

開催日 : 9 月 2 日(火)~4 日(木)

会 場 : 宇部市・山口大学工学部 他

参加者 : 289 名

○<主催>現地研究会

開催日 : 11 月 28 日(金)、29 日(土)

会 場 : 住友金属鉱山(株)菱刈鉱山
(鹿児島県伊佐市)

参加者 : 13 名

○<後援> Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2008

主 催 : 地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日 : 12 月 1 日(月)、2 日(火)

会 場 : 九大・西新プラザ(福岡市早良区)

参加者 : 129 名

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目 的
探査工学 (古宇田亮一)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究, 情報交換
岩盤工学 (尾原祐三)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究, 情報交換, 岩の力学連合会活動の支援
開発機械システム (皿田滋)	メカトロニクスに関する技術の鉱物・エネルギー資源・地殻開発への導入, 調査研究, 情報交換
露天採掘 (高橋弘)	露天採掘法の合理化, 採掘残壁の安定等の環境対策と跡地利用及び採掘物の有効利用の調査研究, 情報交換
海洋資源 (小西康裕)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究, 情報交換
建設用原材料 (大塚尚寛)	建設用原材料の評価技術の確立, 未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究, 情報交換
資源 リサイクルング (藤田豊久)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
資源経済 (伊藤俊秀)	自然科学, 工学, 社会科学, 人文科学の面から資源問題の総合研究, 資源経済の資料収集&国際交流
素 材 (大藏隆彦)	新素材を含む無機素材全般の製造, 利用, リサイクルング等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (芝田隼次)	粉体の物性, 単位操作, 計測及びシステム工学等粉体を扱う分離精製工学の調査研究情報交換
石炭等エネルギー 開発利用 (藤井義明)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査, 研究, 情報交換
環境工学 (島田荘平)	本学会の横断的組織として資源と素材の開発・利用に関する環境問題の調査研究情報交換

土壌汚染浄化 (千田 信)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業
------------------	---

平成 18 年度に改正された細則その他規程類にもとづき、本会の活動を代表する学術区分として「地球・資源」、「プロセス・素材」、「環境・リサイクリング」の 3 部門委員会グループを設け、現在活動中の 13 部門委員会を以下の通り編成して活動を行っている。グループごとの活動に加えて、今年度より企画・事業合同委員会と連携して、各分野の技術ロードマップの作成に着手した。

【地球・資源グループ】

- 探査工学部門委員会
- 岩盤工学部門委員会
- 開発機械システム部門委員会
- 露天採掘部門委員会
- 海洋資源部門委員会
- 建設用原材料部門委員会
- 資源経済部門委員会
- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

【プロセス・素材グループ】

- 素材部門委員会
- 粉体精製工学部門委員会

【環境・リサイクリンググループ】

- 資源リサイクリング部門委員会
- 環境工学部門委員会
- 土壌汚染浄化部門委員会

(1) 探査工学部門委員会

1. 役員

- 委員長：古宇田 亮一（産総研）
 (任期：2008 年 4 月～2010 年 3 月)
- 幹 事：植木 俊明 ((株)海洋先端技術研究所)
 小池 克明・麻植 久史 (熊大大学院)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
 開催日：平成 20 年 3 月 29 日
 会 場：東京大学生産技術研究所（資源・素材学会平成 20 年度春季大会期間中に開催）
 出席者数：10 名、委任状 22 名
 議 事：
 (1) 平成 19 年度活動報告・決算
 (2) 平成 20 年度活動計画・予算

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- IGC33 (第 33 回万国地質会議・オスロ) における MAG-05

セッションとして、当委員会の国際活動である ISME が「New Frontiers of Mathematical Geology for Resources Exploration」を IAMG (国際数理学会) と協力して主催し、2008 年 8 月 7 日午前 8:00-12:00 の時間帯に講演 9 件 (1 件キャンセル)、当日夕刻にポスター 9 件が公表された。小池委員長、古宇田幹事、Pengda Zhao 教授 (中国地質大学)、Donald Singer 博士 (USGS) がコンビーナを務めた。狭い会場に 65 名以上の聴講者が押しかけ、ドアの外の室外からの聴講者の数を数えられないほどで、質疑応答も活発に行われた。

4. その他の実施事業など

- 春季大会で企画発表「資源探査精度向上のための地質モデリング法・計測法」を設け、7 件の講演発表を行った。40 名ほどの参加者であった。
- 産業技術総合研究所の委託により、陸域・海域断層データ統合手法の最適化調査の報告書を作成した。また、日本鉱業振興会に採択された平成 18 年度試験研究「資源探査精度の画期的向上のための地質モデリング法・計測法に関する調査研究 (代表：小池克明)」にも協力し、当委員会の活性化を図った。
- 委員長と幹事代表が、今年度、経済産業省が推進し JOGMEC が実施するボツワナ・リモートセンシングセンター (BRSC) の研修の最初と中間及び最後を各 1 週間づつ、講師として勤めた。当委員会の国際活動は、欧米・アジア・南米が主であったが、今後南部アフリカ諸国にも拡大して、探査工学の発展に役立てる。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役員

- 委員長：尾原祐三
 (任期：2007 年 4 月～2009 年 3 月)
- 幹事：坂口清敏、佐藤晃

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回総会
 開催日：平成 20 年 3 月 29 日
 会 場：春季大会会場 (東京大学生産技術研究所)
 出席者：19 名
 議 事：
 (1) 平成 19 年度決算報告
 (2) 平成 20 年度予算案
 (3) 特集号について
 (4) 岩の力学連合会 - 岩の力学国内シンポジウム
 (5) 岩盤斜面小委員会報告
 (6) やろう会活動報告

○第 2 回総会

開催日：平成 20 年 10 月 9 日
会 場：秋季大会会場（仙台国際センター）
出席者：17 名

議 事：

- (1) 地球・資源部門委員会グループに関して
- (2) 岩の力学国内シンポジウム開催報告
- (3) 岩盤斜面小委員会現地検討会案内
- (4) やろう会活動報告

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業 【シンポジウム】

○第 1 2 回岩の力学国内シンポジウム＜共催＞

主 催：岩の力学連合会主催

開催地：山口大学工学部（宇部市）

開催日：平成 20 年 9 月 2 日～4 日

参加者：289 名

講演件数：特別講演 7 編，一般研究発表 144 編

URL: <http://www.mmij-kyushu.com/JROCK2008/>

【見学会】

○岩盤斜面工学小委員会現地検討会

＜石灰石鉱業協会、露天採掘部門委員会との共同開催＞

委員長：板倉賢一

幹 事：村田彦澄

開催日：平成 20 年 11 月 3 日～6 日

場 所：アジアセメント株式会社 新城山鉱山（台湾）
台湾セメント株式会社 和平鉱山（台湾）

参加者：12 名

URL: http://www.mmij-kyushu.com/rock/slope/H20_13th/13th_Taiwan.html

【特集号】

○Journal of MMIJ 地球・資源部門委員会グループ
大特集号発刊（12 月号）

論文数：8 編（岩盤工学部門委員会担当分）

4. その他の実施事業など

○岩の力学連合会の活動支援および同会との関係

○部門委員会 HP の更新

(3) 開発機械システム部門委員会

1. 役員

○委員長：皿田滋

○幹 事：福井勝則

2. 部門委員会運営に関する会議

○第 1 回部門委員会総会

開催日：平成 20 年 3 月 27 日（木）

会 場：春季大会会場にて

○第 2 回部門委員会総会

開催日：平成 20 年 10 月 7 日（火）

会 場：秋季大会（'08 仙台）会場にて

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会（'08 仙台）

企画発表「岩盤工学・開発機械・坑道委員会合同企画」

開催日：平成 20 年 10 月 7 日（火）

講演数：14 件

○見学会

開催日：平成 20 年 12 月 2 日（火）

場 所：日立建機常陸那珂工場、コマツ茨城工場

参加者：15 名

(4) 露天採掘部門委員会

1. 役員

○委員長：高橋 弘

○幹 事：石灰石鉱業協会技術部（湧上範敏）

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成 20 年 3 月 27 日（木）

会 場：東京大学駒場 I キャンパス（生協食堂 2 階）

参加者：48 名（地球・資源 G 交流会参加者も含む）

議 事：活動報告と新年度活動計画の審議

○総会

開催日：平成 20 年 10 月 7 日（火）

会 場：ホテルレオパレス仙台（10F ダイニング彪夢）

参加者：45 名（地球・資源 G 交流会参加者も含む）

議 事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材 2008（仙台）企画発表「露天資源採掘の課題と挑戦」＜主催＞

開催日：平成 20 年 10 月 7 日（火）

講演数：10 件

○「学生特別見学コース」

開催日：2008 年 9 月 9 日（火）～10 日（水）

場 所：宇部興産(株)宇部伊佐鉱山、太平洋セメント(株)重安鉱山、秋芳鉱業(株)秋芳鉱山および宇部興産(株)伊佐セメント工場を見学。学生と業界若手技術者の交流会を実施。

参加者：資源系学生 16 名を含む 28 名

○「現地研究会」

開催日：2008 年 10 月 11 日（土）～15 日（水）

場 所：ニューカレドニア ゴロニッケル鉱山

参加者：7 名

4. その他の実施事業など

- 地球・資源部門委員会グループ大特集号
(Vol.124 2008.12 発行)に論文1件、報告1件、
見学記1件を投稿

(5) 海洋資源部門委員会

1. 役員

委員長：小西康裕

幹事：山崎哲生(委員長代行兼務)、定木淳、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第23回海洋資源部門委員会総会

開催日：平成20年3月27日

- 第1回幹事会

開催日：平成20年10月9日

- 第2回幹事会

開催日：平成21年2月25日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 第18回海洋・極地工学国際会議 (ISOPE-2008) の開催に協力

開催日：平成20年7月6日～11日

場所：バンクーバー

- 日本海洋工学会主催の第37回海洋工学パネルの開催に協力

開催日：平成20年7月25日

場所：東京

- 日本海洋工学会主催の第38回海洋工学パネルの開催に協力

開催日：平成21年1月30日

場所：東京

4. その他の実施事業など

- Journal of MMIJ 地球・資源部門委員会グループ特集号(平成20年12月発行)の刊行に参加(3編の総説・論説)

(6) 建設用原材料部門委員会

1. 役員

○委員長：大塚尚寛(2期目、任期2年の1年目)

○副委員長：森野奎二

○幹事(事務局担当)：佐々木孝彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会

開催日：平成20年3月27日

場所：東京大学駒場キャンパス

議題：

(1) 平成20年度事業報告

(2) 平成20年度決算

(3) 平成21年度事業案

(4) 平成21年度予算案

(5) 平成21年度秋季大会企画発表について

(6) その他

・役員改選

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 平成20年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

開催日：10月8日(秋季大会時)

会場：仙台国際センター

参加者：40人

[1]木村 守：東北地方における骨材諸問題の考察

[2]森野奎二・岩月栄治：砕石切羽における骨材岩石の品質性状

[3]今井忠男・平澤祐介・杉本文男：砕石による骨材の一貫的な生産法について

[4]麓 隆行・柏木洗一・伊原 聡・奥田敏史：副産物骨材を用いたコンクリートの圧縮試験における力学的挙動に関する考察

[5]柏木洗一・麓 隆行：砕石粉の品質がペーストの流動性および強度に及ぼす影響

[6]鴨志田直人・阿部正良・古住光正：砕石副産物の有効利用に関する研究―地盤改良材としての石粉利用について―

[7]須藤祐子・高橋 弘：脱水ケーキを用いた球形骨材の生成と機能性付加について

[8]鎌田 修・坂本康文・加形 護・児玉孝喜：接着接合技術を用いた補修技術の開発

- 論文報告集「建設用原材料」17巻の発行 平成21年3月

論文4編

[1]高山他：枯渇する海砂を補うため溶融スラグ細骨材を利用した混合細骨材としての適用

[2]今井他：低品質な火山岩砕石のコンクリート骨材への利用可能性

[3]佐野他：鉄鋼スラグの混入が土の一軸圧縮試験結果に及ぼす影響

[4]山田他：ジオテキスタイルとの併用がセメント安定処理材料の強度定数に及ぼす影響

(7) 資源リサイクル部門委員会

1. 役員

○委員長：藤田豊久

(任期：2007年11月～2011年11月)

- 副委員長：松村治夫
- 幹事長：大和田秀二

2. 部門委員会の運営に関する会議

- 総会
 - 開催日：平成 20 年 6 月 23 日（月）
 - 会 場：早稲田大学理工学部 55 号館 N 棟第一会議室
- 幹事会
 - 春季大会・秋季大会時に 2 度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業 <主催>

- 第 1 回講演会
 - 開催日：平成 20 年 6 月 23 日（月）
 - 会 場：早稲田大学理工学部 55 号館 N 棟第一会議室
 - 講 演：
 - 「水銀の回収と利用」、野村興産・田村詔男 氏
 - 「日本の経験：廃棄物管理」ビデオのご紹介、日本産業廃棄物処理振興センター・松村治夫 氏

- 第 2 回講演会
 - 開催日：平成 20 年 12 月 26 日（金）
 - 会 場：早稲田大学理工学部 55 号館 S 棟第四会議室
 - 講 演：
 - 「ボールミル法による電子機器リサイクル」、物質・材料研究機構・原田幸明 氏

<共催・協力>

- 資源・素材学会秋季大会（仙台）にて下記 3 分科会の開催に協力
 - 分科会：「RtoS 研究会の現状」「環境技術」「資源素材とサステイナビリティ」
 - 開催日：2008 年 10 月 7～9 日
 - 会 場：仙台国際センター
- 資源・素材学会「3R を支えるセパレーションテクノロジーに関する調査研究委員会」主催の下記セミナーに協力
 - 「技術セミナー：リサイクルのための分離技術の基礎と新展開—分けるにはワケがある—」
 - 開催日：2009 年 11 月 4 日
 - 会 場：早稲田大学理工キャンパス 55 号館 1 階大会議室
- 環境資源工学会主催の第 120・121 回例会および第 17・18 回シンポジウムに協力

(8) 資源経済部門委員会

1. 役員

- 委員長：伊藤俊秀（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹 事：村上進亮（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
 - 開催日：平成 21 年 1 月 28 日
 - 会 場：東京大学 生産技術研究所
 - 出席者：7 名
 - 議 事：20 年度の活動計画について協議

- 幹事会
 - 開催日：平成 21 年 2 月 27 日
 - 会 場：資源・素材学会会議室

- 総会
 - 開催日：平成 21 年 3 月 17 日
 - 会 場：東京大学 生産技術研究所
 - 出席者：15 名程度
 - 議 事：20 年度の活動報告と 21 年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 講演会<主催>
 - 開催日：平成 20 年 3 月 17 日
 - 会 場：東京大学 生産技術研究所
 - 出席者：15 名程度
- シンポジウム<JOGMEC と共催>
 - 開催日：平成 20 年 10 月 23 日
 - 会 場：(財) 機械産業記念事業財団 (TEPIR プラザ)
 - 出席者：136 名
 - 資料配布

- 研究会<資源の長期需給研究会と共催>
 - 開催日：平成 20 年 4 月 25 日
 - 会 場：資源・素材学会会議室
 - 出席者：13 名

- 開催日：平成 20 年 6 月 16 日
- 会 場：資源・素材学会会議室
- 出席者：15 名

- 開催日：平成 20 年 9 月 10 日
- 会 場：資源・素材学会会議室
- 出席者：15 名

- 開催日：平成 20 年 11 月 26 日
- 会 場：資源・素材学会会議室
- 出席者：17 名

- 開催日：平成 21 年 2 月 19 日
- 会 場：資源・素材学会会議室
- 出席者：12 名

4. その他の実施事業など

- 世界鉱物資源データベースの更新

○Journal of MMIJ Vol. 124 (12) 地球・資源部門委員会グループ大特集号へ、会員から論文を2報投稿、掲載された。

(9) 素材部門委員会

1. 役員 (任期：平成20年度～21年度)

○委員長：大藏隆彦

○副委員長：田村泰夫

○幹事：山口勉功、中村崇、山下智司、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、藤澤敏治、武津典彦、栗倉泰弘、平藤哲司、芝田隼次、松尾伸也、福島久哲、河原正泰、田中徹、岡部進、吉田卓司、高野斉、今井力、佐藤孝之、前田正俊、飯田修

○顧問：阿座上竹四、朝木善次郎、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川修、嶋影和宜、増子昇、山内睦文

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：平成20年3月27日(木)

会場：東京大学生産技術研究所 (春季大会・会場)

出席者数：14名

議事：

- (1) 平成19年度活動報告
- (2) 平成19年度決算報告
- (3) 国際交流委員会 (本部門委員会関連の国際会議) 報告
- (4) 20年度からの新体制の承認
- (5) その他

○幹事・顧問会議

開催日：平成20年10月7日(火)

会場：仙台国際センター (秋季大会・会場)

出席者数：18名

議事：

- (1) 素材部門委員会の運営及び活動に関する件
- (2) 国際交流委員会 (本部門委員会関連の国際会議) 報告
- (3) その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○第44回製錬関係研究会<主催>

開催日：平成20年12月1～2日

場所：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

内容：講演会、懇親会及び見学会 (日比共同製錬(株) 玉野製錬所と三菱マテリアル(株) 直島製錬所)

参加者：93名

○資源・素材2008 (仙台) 秋季大会企画セッション

「資源・素材のフロンティア」

開催日：平成20年10月7日(火)

会場：仙台国際センター

【国際交流関係】

○REWAS 2008<協賛>

開催日：October 12-15, 2008

場所：Hilton Cancun Golf & Spa Resort, Cancun, Mexico

○PMP-III<共催>⇒中止

共催：TMS (米国)、MTEC (タイ)

開催日：December 7-10, 2008

場所：Sofitel Central Plaza Bangkok, Bangkok, Thailand

Co-chair：不破章雄

International Organizing Committee-MMIJ

：藤澤敏治、中村崇、芝田隼次、岡部進

International Steering Committee-MMIJ

：松尾伸也、河原正泰、月橋文孝、平藤哲司

○EMC 2009<共催>

主催：GDMB (ドイツ)

開催日：June 28-July 1, 2009

場所：Innsbruck, Austria

Plenary Lecture

：河野正樹 (DOWA ホールディングス)

○Copper 2010<共催>

共催：GDMB、IIMCh、MetCoc、TMS、SME

開催日：June 6-10, 2010

場所：Hamburg, Germany

担当：大藏、田村 (鉱業協会理事)

Session Organizer：広吉、山口、柴田、中野

状況：アブストラクト募集中

Plenary Lecture：要選定

○Lead & Zinc 2010<共催>

共催：MetSoc、TMS、GDMB

開催日：October 3-6, 2010

場所：Vancouver, Canada

担当：大藏

状況：1st Circular 配布中

Plenary Lecture：要選定

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：2008年3月27日(木)

会場：東京大学 駒場IIキャンパス 生協食堂2階

参加数：73名

○プロセス・素材グループ合同交流会

開催日：2008年10月7日(火)

会場：仙台エクセルホテル東急

参加数：74名

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役員

- 委員長：芝田隼次
- 副委員長：新苗正和
- 幹事：古屋仲茂樹、小山和也

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成21年3月26日(木) 12:00-12:45
会 場：千葉工業大学津田沼校舎6号館(622室)

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○環境資源工学会第17回シンポジウム：レアメタルの分離・回収技術<協賛>

開催日：平成20年9月18日
場 所：東京都
参加者：約140名

○国際選鉱会議 <協賛>

開催日：平成20年9月24~28日
場 所：中国 北京市
参加者：約800名

○第6回日韓資源リサイクル・材料科学に関する国際シンポジウム<協賛>

開催日：平成20年11月20日~21日
会 場：韓国 浦項
参加者：約70名

○環境資源工学会第18回シンポジウム：ASR(廃自動車シュレッダーダスト)リサイクルの高効率化<協賛>

開催日：平成21年2月13日
場 所：東京都
参加者：約150名

○11th International Conference on Mining, Petroleum and Metallurgical Engineering (MPM11) <協賛>

開催日：平成21年3月16日
場 所：エジプト スエズ
参加者：約150名

○資源・素材学会春季大会企画発表「粉体および微粉体の機能と特性」

開催日：平成21年3月26日(総会との同日開催)
参加者：約30名

1. 9:30~10:00「珪藻土添加による製紙スラッジ焼却灰からの機能性物質の創製」和嶋隆昌、菅原勝康(秋田大学)

2. 10:00~10:30「低放射化セメント」一坪幸輝(太平洋セメント(株))

3. 10:30~11:00「メカノケミカルドーピングによる可視光応答触媒の調整」張其武、姜寅喆、齋藤文良(東北大学)

4. 11:00~11:30「固体電解質のガスセンサとしての機能と特性」田村真治、今中信人(大阪大学)

4. その他の実施事業など

○メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築。

(11) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役員(任期：平成20~21年度)

- 委員長：藤井義明
- 副委員長：板倉賢一
- 副委員長：古川博文
- 幹 事：富田新二

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会

開催日：2008年3月27日

場 所：東京大学生産技術研究所

出席者：14名

議 事：

- (1) 平成19年度事業報告
- (2) 平成19年度会計報告
- (3) 平成20年度事業計画
- (4) 平成20年度予算
- (5) 平成20年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会企画講演会「環境調和的な石炭利用」<主催>

開催日：2008年10月9日

場 所：東北大学

参加者：50名

内 容：環境調和的な石炭利用に関する12件の企画講演がなされた。経済産業省資源エネルギー庁石炭課権藤浩氏から基調講演をいただいた後、コールフローセンター、CMM/CBMプロジェクトの現状、石炭に対するCO₂吸着、CO₂地下貯蔵、CO₂のメタン変換、地下ガス化、製鉄における環境負荷低減の試み、石炭と環境等に関する講演がなされ、環境調和的な石炭利用に関する最近のトピックスを広く会員に啓蒙することができた。また、セッション終了後に中部大学武田邦彦氏の地球温暖化等に対する考え方などに対して激論が交わされ大いに盛り上がった。

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

○地球科学・技術に関する国際シンポジウム（6th International Symposium on Earth Science and Technology）＜共催＞

主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門、バンドン工科大学、オストラバ工科大学

開催日：2008年12月1日（月）、2日（火）

場 所：福岡市日新プラザ

参加者：120名

内 容：12月1,2日に福岡市日新プラザにおいて、九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、インドネシア・バンドン工科大学、チェコ・オストラバ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開催した。若手研究者の多くの発表がなされ、資源・石炭開発分野の研究活動に寄与した。

刊行物：Proceedings 論文

○地球・資源グループ特集号に部門委員会で取り纏めた「石炭等エネルギー開発利用の新たな挑戦」の刊行＜共催＞

内 容：平成19年度に企画した「石炭等エネルギー開発利用の新たな挑戦」を Journal of MMIJ, Vol.124, No.12 (2008)として刊行した。アドバンストコールドリーニング、泥炭・低濃度炭鉱メタンガスの有効利用等に関する、総説2、論文1、報告2、最近のトピック1の計6編、計36ページを収録することができた。

刊行物：Journal of MMIJ, Vol.124, No.12 (2008)

(12) 環境工学部門委員会

1. 活動方針

持続性のある社会の発展のため環境工学の重要性がますます増大している。資源・素材学会会員の地球に密着した知識と経験を最大限に生かし、環境関係の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題解決に貢献する。

2. 役員（任期：平成20-21年度）

- 委員長：島田 荘平
- 副委員長：未定
- 幹 事：小出仁、當舎利行、匂坂正幸

3. 部門委員会運営のための会議

○総会

平成21年3月資源・素材春季大会（東京）

主な議事内容 平成20年度活動報告、同決算報告、平成21年度活動計画、同予算

4. 部門委員会主催、共催、協賛などの実施事業

○春季大会企画発表「地球温暖化対策技術に関する研究の進展」

発表講演数 17件（平成20年3月、東京）

○地球惑星科学連合2008年大会 地質学セッション「放射性廃棄物処分と地球科学」および地球・環境・気候変動セッション「地球温暖化防止のためのCO2貯留（CCS等）」に協力（平成20年5月、幕張）

○秋季大会企画発表「資源・素材とサステイナビリティ」＜主催＞（平成20年10月、仙台）

○部門委員会内部に「CO2地中貯留研究会」を設立。現在の登録会員数は20名。創立記念講演会を開催。

開催日：平成20年12月2日

場 所：東大、山上会館

参加者：約40名

○春季大会企画発表「地球温暖化対策に関する研究開発の進展」

発表講演数 15件（平成21年3月、東京）

5. その他の実施事業

○「CO2固定研究会」（委員長：小出仁 早大教授）の運営に協力

(13) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役員

- 委員長：千田 信
- 副委員長：白鳥寿一
- 幹 事：井上千弘

2. 部門委員会運営に関する会議
開催なし

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○東北土壌汚染研究会・産技連土壌汚染研究会合同研究講演会＜協賛＞

主 催：東北土壌汚染研究会・産技連土壌汚染研究会

開催日：平成20年11月14日（金）

場 所：仙台国際センター

参加者：80名

内 容：講演6件

刊行物：講演要旨集

VIII 本会より代表委員が参加している委員会

- ・日本工学会
- ・CPD協議会
- ・日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・日本工学教育研究会

- ・岩の力学連合会
- ・環境工学連合講演会運営委員会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC（World Mining Congress）
- ・IOMMMS（International Organization of Minerals,
Metals & Materials Societies）
- ・スラリー輸送研究会
- ・日本鉱業史研究会
- ・地圏長期評価研究協会（IGA）（平成20年6月解散）

IX関連研究会

貸借対照表

(平成 21 年 2 月 28 日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	106,641,973	95,112,496	11,529,477
未収金	7,526,460	5,395,600	2,130,860
仮払金	20,833,049	25,219,748	-4,386,699
立替金	1,500,191	0	1,500,191
商物品	1,508,028	1,060,245	447,783
流動資産合計	138,009,701	126,788,089	11,221,612
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	80,474,614	84,266,611	-3,791,997
建物付属設備	8,962,038	4,116,572	4,845,466
什器備品	836,164	1,315,242	-479,078
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	46,624,711	49,124,711	-2,500,000
固定資産合計	757,185,075	759,110,684	-1,925,609
資産合計	895,194,776	885,898,773	9,296,003
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	6,840,529	7,008,110	-167,581
仮受金	12,011,081	9,544,964	2,466,117
未払金	6,334,225	4,601,498	1,732,727
預り金	316,966	144,914	172,052
流動負債合計	25,502,801	21,299,486	4,203,315
2 固定負債			
貸室保証金	20,379,400	20,379,400	0
退職給与引当金	4,005,097	3,733,237	271,860
補修費引当金	46,624,711	49,124,711	-2,500,000
固定負債合計	71,009,208	73,237,348	-2,228,140
負債合計	96,512,009	94,536,834	1,975,175
III. 正味財産の部			
一般正味財産	798,682,767	791,361,939	7,320,828
負債および正味財産合計	895,194,776	885,898,773	9,296,003

正味財産増減計算書

(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入金収入	35,636,200	35,897,267	-261,067	
入金収入	238,000	180,000	58,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	15,098,200	15,367,267	-269,067	(正)10,000円、(学)4,800円
法人会費収入	20,300,000	20,350,000	-50,000	1口 50,000円
② 事業収入	126,679,942	94,632,841	32,047,101	
貸室料収入	27,162,024	27,542,137	-380,113	乃木坂ビル
共益費収入	3,853,704	3,853,704	0	〃
会場料収入	118,000	117,000	1,000	〃
共催金等収入	2,995,851	900,111	2,095,740	現担号、秋季大会
広告料収入	1,402,500	2,395,500	-993,000	学会誌、春秋大会資料
刊行物収入	6,132,423	6,089,004	43,419	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	7,190,800	6,597,400	593,400	論文投稿料
集会行事収入	9,070,500	7,039,000	2,031,500	春秋大会参加費
研究助成収入	9,900,000	7,600,000	2,300,000	日本鉱業振興会研究助成
受託業務収入	58,854,140	32,498,985	26,355,155	受託調査、JABEE認定審査他
③ 寄付金収入	0	400,000	-400,000	
受取寄付金収入	0	400,000	-400,000	寄付金
④ 雑収入	639,903	1,173,819	-533,916	
受取利息収入	189,791	136,175	53,616	定期預金
雑収入	450,112	1,037,644	-587,532	上記科目以外の収入
経常収益計	162,956,045	132,103,927	30,852,118	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	127,645,096	95,003,215	32,641,881	
給与・手当	19,109,165	17,534,825	1,574,340	給与、各手当
福利厚生費	1,184,651	1,181,914	2,737	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	311,309	283,200	28,109	中小企業退職金事業団掛金
会議費	5,801,282	1,499,942	4,301,340	総会、理事会他
大会費	2,720,315	2,297,825	422,490	大会交流会
旅費交通費	11,516,056	7,754,163	3,761,893	委員会旅費
通信費	2,884,342	3,804,371	-920,029	電話料、郵送料
印刷費	17,195,822	15,850,015	1,345,807	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	11,297,261	11,097,744	199,517	文具他
リース料	12,697,440	0	12,697,440	リース料
減価償却費	3,938,932	3,751,490	187,442	減価償却費
水道光熱費	308,785	150,803	157,982	電気料、水道料
支払手数料	47,355	0	47,355	振込手数料
営繕補修費	128,100	428,925	-300,825	ビル補修費
諸謝金	6,634,159	6,885,626	-251,467	原稿料他
委託費	27,039,132	17,357,457	9,681,675	編集業務、ビル管理、調査費
交付金	4,240,000	4,470,000	-230,000	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	560,100	654,915	-94,815	会費、共催金他
雑支出	30,890	0	30,890	上記以外の支出
② 管理費	30,490,121	26,546,450	3,943,671	
給与・手当	8,170,809	6,970,919	1,199,890	給与、各手当
福利厚生費	824,595	787,946	36,649	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	216,691	188,800	27,891	中小企業退職金事業団掛金
会議費	2,630,212	2,358,503	271,709	総会、理事会他
旅費交通費	595,520	622,680	-27,160	通勤手当、委員会旅費
通信費	918,863	834,211	84,652	電話料、郵送料
印刷費	0	0	0	パンフレット他
消耗品費	1,322,512	682,388	640,124	文具他
リース料	1,686,720	1,238,895	447,825	リース料
減価償却費	1,366,677	1,086,665	280,012	減価償却費
水道光熱費	69,582	150,803	-81,221	電気料、水道料
支払手数料	2,278,219	1,001,084	1,277,135	税理士、振込手数料
委託費	615,179	444,150	171,029	HP管理
租税公課	9,457,064	6,517,300	2,939,764	法人税、固定資産税、消費税他
補修費引当金繰入	0	2,200,000	-2,200,000	補修費引当金繰入
退職給付引当金繰入	271,860	1,367,097	-1,095,237	退職給付引当金繰入
雑支出	65,618	95,009	-29,391	上記以外の支出
経常費用計	158,135,217	121,549,665	36,585,552	
当期経常増減額	4,820,828	10,554,262	-5,733,434	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 補修費引当金戻入額	2,500,000	0	2,500,000	
補修費引当金戻入額	2,500,000	0	2,500,000	補修費引当金
経常外収益計	2,500,000	0	2,500,000	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	2,500,000	0	2,500,000	
当期一般正味財産増減額	7,320,828	10,554,262	-3,233,434	
一般正味財産期首残高	791,361,939	780,807,677	10,554,262	
一般正味財産期末残高	798,682,767	791,361,939	7,320,828	
正味財産期末残高	798,682,767	791,361,939	7,320,828	

<参考資料> 正味財産増減予算書に表示されない固定資産取得費などを明示。

収 支 計 算 書

(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	35,636,200	35,897,267	-261,067	
入会金収入	238,000	180,000	58,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	15,098,200	15,367,267	-269,067	(正)10,000円、(学)4,800円
法人会費収入	20,300,000	20,350,000	-50,000	1口 50,000円
② 事業収入	126,679,942	94,632,841	32,047,101	
貸室料収入	27,162,024	27,542,137	-380,113	乃木坂ビル
共益費収入	3,853,704	3,853,704	0	〃
会場料収入	118,000	117,000	1,000	〃
共催金等収入	2,995,851	900,111	2,095,740	現担号、秋季大会
広告料収入	1,402,500	2,395,500	-993,000	学会誌、春秋大会資料
刊行物収入	6,132,423	6,089,004	43,419	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	7,190,800	6,597,400	593,400	論文投稿料
集会行事収入	9,070,500	7,039,000	2,031,500	春秋大会参加費
研究助成収入	9,900,000	7,600,000	2,300,000	日本鉱業振興会研究助成
受託業務収入	58,854,140	32,498,985	26,355,155	受託調査、JABEE認定審査他
③ 寄付金収入	0	400,000	-400,000	
受取寄付金収入	0	400,000	-400,000	寄付金
④ 雑収入	639,903	1,173,819	-533,916	
受取利息収入	189,791	136,175	53,616	定期預金
雑収入	450,112	1,037,644	-587,532	上記科目以外の収入
経常収益計	162,956,045	132,103,927	30,852,118	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	123,706,164	91,251,725	32,454,439	
給与・手当	19,109,165	17,534,825	1,574,340	給与、各手当
福利厚生費	1,184,651	1,181,914	2,737	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	311,309	283,200	28,109	中小企業退職金事業団掛金
会議費	5,801,282	1,499,942	4,301,340	総会、理事会他
大会費	2,720,315	2,297,825	422,490	大会交流会
旅費交通費	11,516,056	7,754,163	3,761,893	委員会旅費
通信費	2,884,342	3,804,371	-920,029	電話料、郵送料
印刷費	17,195,822	15,850,015	1,345,807	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	11,297,261	11,097,744	199,517	文具他
リース料	12,697,440	0	12,697,440	リース料
水道光熱費	308,785	150,803	157,982	電気料、水道料
支払手数料	47,355	0	47,355	振込手数料
営繕補修費	128,100	428,925	-300,825	ビル補修費
諸謝金	6,634,159	6,885,626	-251,467	原稿料他
委託費	27,039,132	17,357,457	9,681,675	編集業務、ビル管理、調査費
交付金	4,240,000	4,470,000	-230,000	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	560,100	654,915	-94,815	会費、共催金他
雑支出	30,890	0	30,890	上記以外の支出
② 管理費	28,851,584	24,092,688	4,758,896	
給与・手当	8,170,809	6,970,919	1,199,890	給与、各手当
福利厚生費	824,595	787,946	36,649	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	216,691	188,800	27,891	中小企業退職金事業団掛金
会議費	2,630,212	2,358,503	271,709	総会、理事会他
旅費交通費	595,520	622,680	-27,160	通勤手当、委員会旅費
通信費	918,863	834,211	84,652	電話料、郵送料
印刷費	0	0	0	パンフレット他
消耗品費	1,322,512	682,388	640,124	文具他
リース料	1,686,720	1,238,895	447,825	リース料
水道光熱費	69,582	150,803	-81,221	電気料、水道料
支払手数料	2,278,219	1,001,084	1,277,135	税理士、振込手数料
委託費	615,179	444,150	171,029	HP管理
租税公課	9,457,064	6,517,300	2,939,764	固定資産税、消費税他
補修費引当金預金繰入	0	2,200,000	-2,200,000	補修費引当金繰入
雑支出	65,618	95,009	-29,391	上記以外の支出
経常費用計	152,557,748	115,344,413	37,213,335	
当期経常増減額	10,398,297	16,759,514	-6,361,217	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	2,500,000	0	2,500,000	
補修費積立金預金取崩収入	2,500,000	0	2,500,000	補修費積立金預金
投資活動収入計	2,500,000	0	2,500,000	
2 投資活動支出				
① 固定資産取得支出	5,880,000	2,695,000	3,185,000	
建物附属設備購入支出	5,880,000	2,310,000	3,570,000	エレベーター
什器備品購入支出	0	385,000	-385,000	什器備品
投資活動支出計	5,880,000	2,695,000	3,185,000	
投資活動収支差額	-3,380,000	-2,695,000	-685,000	
当期収支差額	7,018,297	14,064,514	-7,046,217	
前期繰越収支差額	105,488,603	91,424,089	14,064,514	
次期繰越収支差額	112,506,900	105,488,603	7,018,297	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物、建物付属設備、及び什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
補修費引当金……将来発生が予想される大規模補修に備え、当期負担分を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

当会計年度より、収支計算書の表示方法・科目分類を変更し、事業費・管理費の
中科目の表示方法を形態分類に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	49,124,711	0	2,500,000	46,624,711
小計	49,124,711	0	2,500,000	46,624,711
合 計	49,124,711	0	2,500,000	46,624,711

4. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	178,898,952	98,424,338	80,474,614
建物付属設備	43,489,000	34,526,962	8,962,038
什 器 備 品	5,706,341	4,870,177	836,164
合 計	228,094,293	137,821,477	90,272,816

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当 期 末 残 高	債権の当期末 残 高
未 収 金	7,526,460	0	7,526,460
仮 払 金	20,833,049	0	20,833,049
合 計	28,359,509	0	28,359,509

財 産 目 録

(平成21年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1 流動資産		
		106,641,973
未収金 法人会費、広告料他	7,526,460	<u>7,526,460</u>
仮払金 受託調査研究 部門委員会他	20,698,644 134,405	20,833,049
立替金 受託調査 人材育成	1,500,191	<u>1,500,191</u>
商 品 期末在庫 会誌、英文誌、出版物	1,508,028	<u>1,508,028</u>
流 動 資 産 合 計		<u>138,009,701</u>
2 固定資産		
土 地 198.34m2	619,822,148	
建 物 乃木坂ビル	80,474,614	
建物付属設備 乃木坂ビル	8,962,038	
什器・備品	836,164	
電話加入権	165,400	
図 書	300,000	
補修費積立金預金 定期預金 三菱東京六本木	46,624,711	<u>757,185,075</u>
固 定 資 産 合 計		<u>757,185,075</u>
資 産 合 計		<u>895,194,776</u>

科 目	金 額	
I. 負債の部		
1 流動負債		
前受金 個人会費(平成21年分)	5,949,667	
会誌購読料(平成21年分)	802,872	
貸室料他	87,990	<u>6,840,529</u>
仮受金 日本鉱業振興会研究助成継続分	2,870,189	
受託調査研究	7,601,917	
春季大会参加費他	1,538,975	<u>12,011,081</u>
未払金 会誌印刷代、発送費、法人税、消費税他	6,334,225	<u>6,334,225</u>
預り金 所得税、社会保険料	316,966	<u>316,966</u>
流動負債合計		<u>25,502,801</u>
2 固定負債		
貸室保証金 テナント5社	20,379,400	
退職給与引当金	4,005,097	
補修費引当金	46,624,711	<u>71,009,208</u>
固定負債合計		<u>71,009,208</u>
負債合計		<u>96,512,009</u>
正味財産		<u>798,682,767</u>

貸借対照表総括表

(平成21年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部特別会計	部門委員会 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部					
1 流動資産					
現金・預金	106,641,973	7,203,903	20,049,456		133,895,332
未収金	7,526,460				7,526,460
仮払金	20,833,049				20,833,049
立替金	1,500,191				1,500,191
商物品	1,508,028				1,508,028
流動資産合計	138,009,701	7,203,903	20,049,456	0	165,263,060
2 固定資産					
土地	619,822,148				619,822,148
建物	80,474,614				80,474,614
建物付属設備	8,962,038				8,962,038
什器備品	836,164				836,164
電話加入権	165,400				165,400
図書	300,000				300,000
補修費積立金預金	46,624,711				46,624,711
固定資産合計	757,185,075	0	0	0	757,185,075
資産合計	895,194,776	7,203,903	20,049,456	0	922,448,135
II. 負債の部					
1 流動負債					
前受金	6,840,529				6,840,529
仮受金	12,011,081				12,011,081
未払金	6,334,225				6,334,225
預り金	316,966				316,966
流動負債合計	25,502,801	0	0	0	25,502,801
2 固定負債					
貸室保証金	20,379,400				20,379,400
退職給与引当金	4,005,097				4,005,097
補修費引当金	46,624,711				46,624,711
固定負債合計	71,009,208	0	0	0	71,009,208
負債合計	96,512,009	0	0	0	96,512,009
III. 正味財産の部					
一般正味財産	798,682,767	7,203,903	20,049,456	0	825,936,126
負債および正味財産合計	895,194,776	7,203,903	20,049,456	0	922,448,135

正味財産増減計算書総括表

(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支部特別会計	部門委員会 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 会費・入金収入	35,636,200	2,850,000	1,300,000	-4,150,000	35,636,200
入金収入	238,000				238,000
個人会費収入	15,098,200				15,098,200
法人会費収入	20,300,000				20,300,000
交付金収入	0	2,850,000	1,300,000	-4,150,000	0
② 事業収入	126,679,942	818,000	148,000	0	127,645,942
貸室料収入	27,162,024				27,162,024
共益費収入	3,853,704				3,853,704
会場料収入	118,000				118,000
共催金等収入	2,995,851				2,995,851
広告料収入	1,402,500				1,402,500
刊行物収入	6,132,423	52,000	66,000		6,250,423
投稿料収入	7,190,800				7,190,800
集会行事収入	9,070,500	766,000	82,000		9,918,500
研究助成収入	9,900,000				9,900,000
受託業務収入	58,854,140				58,854,140
③ 寄付金収入	0	0	0	0	0
受取寄付金収入	0				0
④ 雑収入	639,903	92,693	180,992	0	913,588
受取利息収入	189,791	12,693	28,117		230,601
雑収入	450,112	80,000	152,875		682,987
経常収益計	162,956,045	3,760,693	1,628,992	-4,150,000	164,195,730

科 目	一 般 会 計	支 部 特 別 会 計	部 門 委 員 会 特 別 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用					
① 事 業 費	127,645,096	4,453,852	2,738,146	-4,150,000	130,687,094
給 与 ・ 手 当	19,109,165	87,000	16,000		19,212,165
福 利 厚 生 費	1,184,651				1,184,651
退 職 金 共 済 掛 金	311,309				311,309
会 議 費	5,801,282	1,985,415	1,113,744		8,900,441
大 会 費	2,720,315				2,720,315
旅 費 交 通 費	11,516,056	948,260	473,243		12,937,559
通 信 費	2,884,342	242,415	30,450		3,157,207
印 刷 費	17,195,822	319,847	472,500		17,988,169
消 耗 品 費	11,297,261	119,498			11,416,759
リ ー ス 料	12,697,440				12,697,440
減 価 償 却 費	3,938,932				3,938,932
水 道 光 熱 費	308,785				308,785
支 払 手 数 料	47,355				47,355
営 繕 補 修 費	128,100				128,100
諸 謝 金	6,634,159	213,200	88,888		6,936,247
委 託 費	27,039,132				27,039,132
交 付 金	4,240,000			-4,150,000	90,000
会 費 ・ 負 担 金	560,100				560,100
雑 支 出	30,890	538,217	543,321		1,112,428
② 管 理 費	30,490,121	0	0	0	30,490,121
給 与 ・ 手 当	8,170,809				8,170,809
福 利 厚 生 費	824,595				824,595
退 職 金 共 済 掛 金	216,691				216,691
会 議 費	2,630,212				2,630,212
旅 費 交 通 費	595,520				595,520
通 信 費	918,863				918,863
印 刷 費	0				0
消 耗 品 費	1,322,512				1,322,512
リ ー ス 料	1,686,720				1,686,720
減 価 償 却 費	1,366,677				1,366,677
水 道 光 熱 費	69,582				69,582
支 払 手 数 料	2,278,219				2,278,219
委 託 費	615,179				615,179
租 税 公 課	9,457,064				9,457,064
補 修 費 引 当 金 預 金 繰 入	0				0
退 職 給 付 引 当 金 繰 入	271,860				271,860
雑 支 出	65,618				65,618
経 常 費 用 計	158,135,217	4,453,852	2,738,146	-4,150,000	161,177,215
当 期 経 常 増 減 額	4,820,828	-693,159	-1,109,154	0	3,018,515

科 目	一 般 会 計	支 部 特 別 会 計	部 門 委 員 会 特 別 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 補修費引当金戻入額	2,500,000	0	0	0	2,500,000
補修費引当金戻入額	0	0	0	0	0
経常外収益計	2,500,000	0	0	0	2,500,000
(2) 経常外費用					
①	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	2,500,000	0	0	0	2,500,000
当期一般正味財産増減額	7,320,828	-693,159	-1,109,154	0	5,518,515
一般正味財産期首残高	791,361,939	7,897,062	21,158,610	0	820,417,611
一般正味財産期末残高	798,682,767	7,203,903	20,049,456	0	825,936,126
正味財産期末残高	798,682,767	7,203,903	20,049,456	0	825,936,126